

## 平成 28 年度東葛 5 支部地域学校薬剤師研修会へ参加して

千葉県学校薬剤師会常任委員  
藤波宏忠

地域学校薬剤師研修会として、東葛 5 支部の研修は今年で 4 回目となります。今回はこれまでと異なり、学校薬剤師でない先生方へも広く門戸を開放し、開催しました。参加者は 65 名、その中で 10 名ほどが学校薬剤師未経験でした。そのため、冒頭は学校薬剤師会副会長の犬塚先生より学校薬剤師の歴史や仕事内容について紹介していただきました。

今回は講師として松戸支部で学校薬剤師として活躍している日本大学薬学部薬剤師教育センター准教授の安部恵先生にお越し頂き、「薬物乱用防止教室はじめの一步～地域の仲間と連携して～」をテーマに、例年とは異なるスタイルのワールドカフェで活発な意見交換を行いました。

ワールドカフェは一つの卓に 4 人が着き、自由に意見を述べ合う方式の研修です。スモールグループディスカッションよりも少人数で 1 つの卓を構成するため、卓の中での距離感が近く、雑談に近い感覚で意見交換ができるのが特徴です。また、発表こそ行わないものの、卓に設置した模造紙へ気になったことを自由に書き込みます。そして、4 人グループのメンバーを時間によりシャッフルすることで、様々な見識が植物の受粉のように各卓へ広がり、どんどんと新しい知識を得られます。最後は元の卓へ戻りますが、短時間で効率的に良い知識が交換されるため、大変充実感のある研修だと感じます。現に自分が知らないことを中心に、薬物乱用防止教室経験者の先生の貴重な意見はもちろん、実際に生徒の前で話すために必要な準備、学校への働きかけ、開催が難しくなる種々の悩みなどなど普段は得難い知識を楽しく勉強できることに感心しました。弱点は、あまりにも話が盛り上がるため、制限時間がきても話が尽きず、卓を離れるのが名残惜しいことでしょうか。

今回の研修は薬物乱用防止教室をしたことが無い先生や、学校薬剤師に興味のある先生が、それぞれ最初の一步を踏み出しやすいよう企画されたものです。個人的には薬物乱用防止教室として、タバコをテーマに扱おうと話しやすいといったご意見や、柏市薬剤師会で一部の先生が使っている「マチコと大五郎のビデオ」というのが気になりました。

ワールドカフェの後に、安部先生より薬学生を同行した薬物乱用防止教室をご紹介頂きました。事前アンケートや宣誓書など生徒の意思を確認する手段の紹介ですとか、学生によるパワーポイント作成の苦勞など最初の一步としては少々敷居が高いかも知れませんが、とても興味深い内容でした。

研修全体を通じて、ひしひしと感じたのは会場にいらっしゃる先生方の熱意です。薬剤師として地域社会へ貢献したいという意識を強く持っておられるためか、社会のため生徒の将来のために真剣に考え、ポジティブな議論が交わされたことで、この度の研修会は大成功だったと感じます。東葛 5 支部に限らず、各地域全体にこのような活動が広がって行ければ素敵だと思います。



「ワールドカフェによるディスカッション」

研修会開催のお知らせ

平成 28 年度学校保健講習会及び薬物乱用防止教室講習会  
(兼薬物乱用防止教育専門指導員養成講座) 開催について

【開催日時】 平成 28 年 11 月 27 日 (日) 13:00 ~ 16:30

【開催場所】 千葉県薬剤師会 会議室

【講演内容】

《学校保健講習会》

「地域に貢献する薬剤師としての学校薬剤師」

講師：東京薬科大学 教授 北垣邦彦

《薬物乱用防止教室講習会》

「薬物乱用防止教育の進め方～「ダメ、ゼッタイ」だけでない教育～」

講師：日本くすり教育研究所 代表 加藤哲太

※お申込みにつきましては、郵送にてお送りするご案内から FAX にてお申込み下さい。

※本研修会は、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師受講シール対象研修となります。